

講義名称	子育て支援	担当教員名	鈴木 まゆみ
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 (PM) 選択	単位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMPM2160

授業のキーワード	子育て支援 日常性・継続性 信頼関係 連携
授業の概要	子育て支援に関わる基本的な事項について習得することを目的としています。保育所をはじめとする児童福祉施設において保育者が行うべき子育て支援の理念と方法について学びます。
期待される学習成果(目標)	<ul style="list-style-type: none"> 「子どもの育ち」につながる子育て支援のあり方とその意義について理解します。 子育て支援における保育者の役割と職務内容について把握します。 さまざまな人々と連携した支援方法の基礎を習得します。
授業展開	
回	テーマ
1	子育て支援とは 学び方を説明し、本科目で学ぶ事柄や子育て支援の基盤について知ります。
2	子どもの保育とともに 行う保護者の支援 社会的背景から子育て支援の必要性や役割を理解します。
3	保護者との相互理解と 信頼関係の形成 保護者との信頼関係を築くために必要な心構えや態度を習得します。
4	支援の計画と環境の構成 保育所や地域等における支援の計画と環境の構成について理解します。
5	支援の実践・記録・評価・カンファレンス 子育て支援に必要な実践・記録・評価・カンファレンスを具体的に理解します。
6	地域の子育て家庭に対する支援1 チャイルド広場での実践に向けて実践計画を作成します。
7	地域の子育て家庭に対する支援2 チャイルド広場での実践に向けて必要な教材、教具を作成します。
8	地域の子育て家庭に対する支援3 チャイルド広場での実践に向けて模擬保育を行います。
9	地域の子育て家庭に対する支援4 チャイルド広場の親子とふれあいながら、保育計画を実践します。
10	地域の子育て家庭に対する支援5 チャイルド広場での実践を通して子育て支援の実際をまとめ、発表します。
11	子育て支援活動の情報発信の方法と役割 子育て支援活動の情報発信の方法と役割について理解します。
12	障がいのある子どもと家庭に対する支援 障がい児支援の事業体系や関係機関との連携について学びます。
13	特別な配慮を要する子どもと家庭への支援 子どもや家庭に特別な配慮が必要な場合の支援について理解します。
14	多様なニーズを抱える支援家庭への理解 日本の多文化共生社会の現状と支援の実際について理解します。
15	まとめと今後の課題 本科目で学んできた事柄を振り返り、まとめを行います。
定期試験	全講義を通した基礎的知識を問う筆記試験を行います。
授業時間外学習	1年隔週で授業を実施 授業の無い週にチャイルド広場の実践に向けて準備を行う。
評価方法	授業貢献度20% チャイルド広場への参加、レポート・筆記試験80%
使用する教科書(必ず購入してください)	使用しない
参考文献	『子育て支援』西村重稀 青井夕貴 中央法規 『子育て支援ー15のストーリーで学ぶワークブック』二宮祐子 萌文書林